



Jamie Reed (ジェイミー・リード) アメリカ、ペンシルバニア出身。英会話講師。クラブエールの2時間英会話クラスの他、大手英会話スクールで企業や個人向けのクラスを担当。雑誌や教科書編集の英文コピーライター、英文校正者としても活躍。旅行マガジン「JTBるるぶ」に英文記事を連載中。得意の料理やヨガを英語で教えるワークショップも開いており、東京在住の人気外国人講師として雑誌などに随時登場。

街中の表示や、日本人の方の間違いやすい英語表現をいくつかとりあげました

Case 1

クリスマス・イルミネーション



○ Christmas lights



12月の街並みといえば、クリスマス・イルミネーション！

日本に住んでいる外国人には通じるかもしれませんが、残念ながらこれも和製英語です。

英語圏ではクリスマス・イルミネーションは **Christmas lights** と言います。

ライトでは物足りない気もしますが、英語では他の言い方がありません。

- **The Christmas lights** in New York are so beautiful this time of year.

(この時期のニューヨークはクリスマス・イルミネーションがとても美しい)

- Every year our neighbors hang **Christmas lights** on the front porch of their house.

(毎年、うちの近所では、家の正面玄関にクリスマス・イルミネーションを飾り付けする)

イルミネーションという単語自体は英語にもあり、「照明、照度」の意味では日本語同じですが、クリスマスの飾り付けには使いません。

Case 2

ホワイト・クリスマス



○ White Christmas

White Christmas (ホワイトクリスマス=真っ白な雪景色のクリスマス) は簡単すぎるので、カタカナ和製英語だと思っている人も多いのではないのでしょうか？ ですが、ちゃんとした英語ですので心配せずに使ってください。

多くのアメリカ人は、クリスマスに雪が降ること、つまりホワイト・クリスマスを願います。

紙の手紙をあまり送らなくなったデジタル時代の今でも、クリスマスの雪景色と、紙で届くカードを欲しがる人は、結構多いのです。

アメリカのクリスマスカードは、日本の年賀状に相当します。もらったカードを冷蔵庫にベタベタと貼り付けて写真だらけにする人も多いです。

- “I’m dreaming of a **White Christmas...**” is the famous line in the Bing Crosby’s song about a snowy, cozy Christmas.

(「トアイム・ドリーミング・オブ・ア・ホワイトクリスマス〜」は、雪景色の心地よいクリスマスのことを歌ったビング・クロスビーの歌の有名な歌詞です)



Case 3

ムーディーな音楽 → ○ Emo



ロマンチックな雰囲気を盛り上げる音楽を日本語では「ムード音楽」と言い、そういう曲のことを「ムーディー」な曲と言いますね。

日本語の「ムーディー」は、「ロマンティックで素敵なムード」とよい意味ですが、英語ではあまりよい意味には使われません。

英語で「ムーディーな人」といえば、気分が変わりやすく、むっつりしやすい人を指します。「ムーディーな顔」は不機嫌そうな顔のことです。

よって、ロマンチックな音楽のことを英語でいう場合、ムーディーとは言わず、文字通り **romantic music** で間違いありません。ですが、最近の言葉として、**emo** (ムードのある音楽) と言います。

emo は **emotional** (情緒的な) の略で、ちょっと大げさなくらいロマンチックなことを指す場合が多いです。

- “**Emo**” is a newer term that means emotional music.

(「Emo」は、ムード音楽を指す新しくできた言葉です)

Case 4

ムードメーカー



○ Life of the party

日本語で言う「ムードメーカー」は、「その場の雰囲気作りをするのが上手な人」という意味ですが、ネイティブ・スピーカーには伝わらないと思います。

パーティやイベントを盛り上げることは、一般的には **cheer up** ですが、よく使われる言葉として、**live up the party** (パーティやイベントを盛り上げる) という言い方をします。

よって、盛り上げ上手な人のことを **Life of the party** と言います。

- I am glad we invited John, he is hilarious and always **the life of the party**.
(ジョンを招待できて嬉しい。彼は面白くて、いつもパーティを盛り上げてくれる人だから)

近い意味ですが、完全に褒めるのではなく「ちょっとお調子者っぽい、教室などでふざけるのが好きで皆をいつも笑わせる人」という場合は、**class clown** (クラスのお調子者) という言葉もあります。

